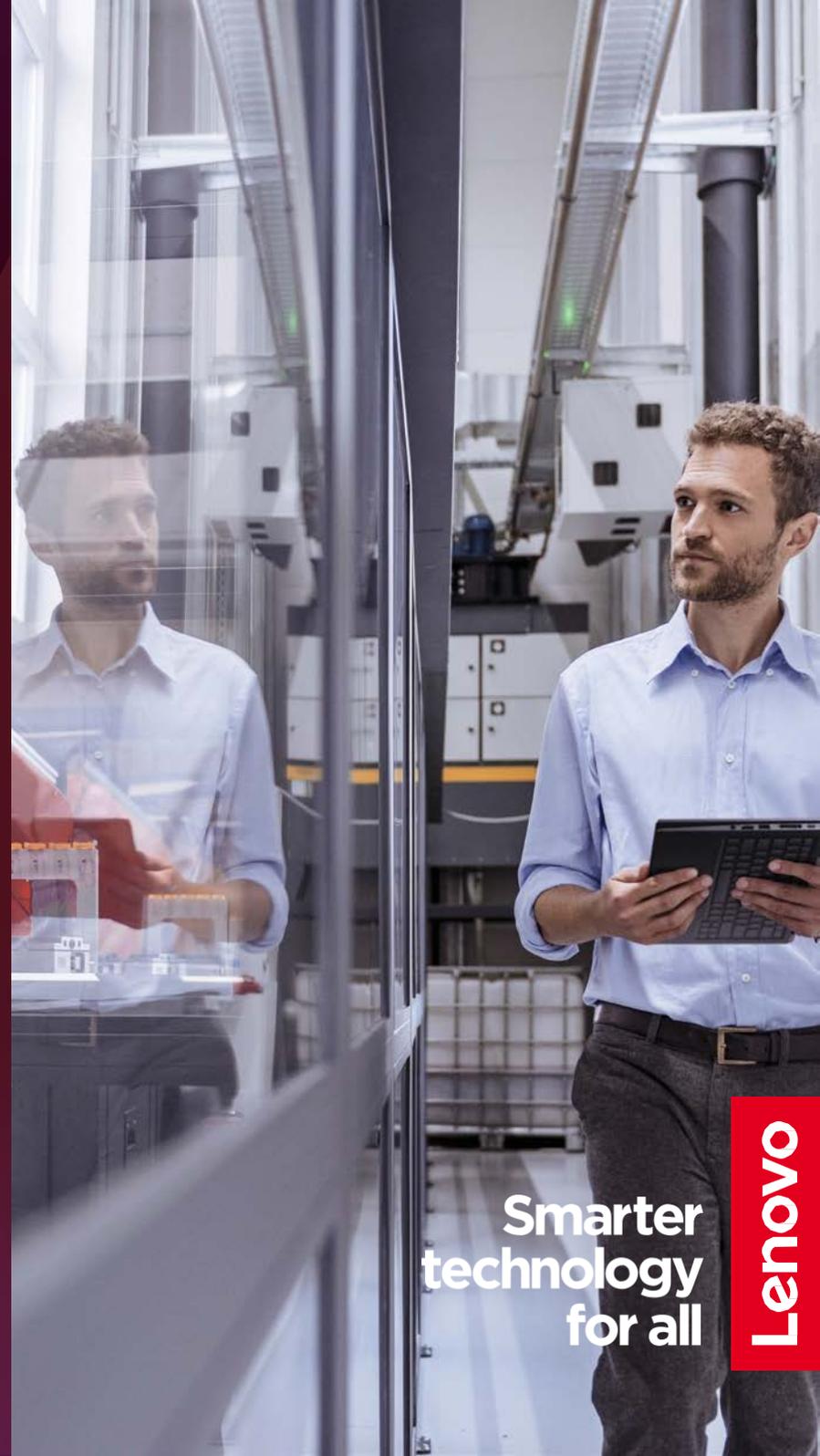


レノボのサステナビリティソリューション

# 使わなくなった IT機器と循環型経済

機器買取サービス  
(アセットリカバリーサービス)

増え続ける電子廃棄物問題を解決するための、シンプルで効果的な方法



Smarter  
technology  
for all

Lenovo

## 環境とIT業界への貢献： リサイクルと再利用

現代では、IT資源がますます手に入りにくくなり、環境への影響も深刻化しています。このような状況下で、リサイクルや再利用がさらに重要になっています。

サーキュラー・エコノミーとは、資源を使い捨てにするのではなく、再利用してサプライチェーンに戻すことです。

特に電気・電子機器のリサイクルと再利用には大きな経済的利益があります。世界の金の約7%が電子廃棄物に含まれており、その年間価値は625億ドルに達すると予測されています。<sup>1</sup>

技術の進歩により、製品設計や材料の使用方法が進化し、定期的な削減、再利用、リサイクルを通じて、電子廃棄物の影響を減少させ、新たな廃棄物の発生を抑えることが可能になっています。<sup>2</sup>

しかし、資産回収のプロセスが重要です。安全かつ効率的に電子廃棄物を処理することで、材料コストを節約し、製品のカーボンフットプリントを削減できます。<sup>3</sup>

Lenovo機器買取サービス（ARS）を利用すると、環境に配慮した方法でIT資産を管理し、ハードウェアの長期的な価値を最大化できます。

**効果的な電子廃棄物管理は、  
環境への影響を最小限に抑え、  
企業の収益向上に貢献します。**

## 電子機器の廃棄問題

電子廃棄物は、世界の環境に大きな影響を与えています。年々その問題は深刻化し、特に企業が革新的な製品や解決策を求めらる中で、資源がますます希少となっています。

電子機器の廃棄物は全体の有害廃棄物の70%を占め<sup>5</sup>、世界では年間5,000万トン以上が発生しています。これは、これまでに製造された商業用飛行機の総重量を超えています。<sup>1</sup>

驚くべきことに、この廃棄物のうちわずか20%しか正式にリサイクルされていません。<sup>1</sup>

年間の電子廃棄物の経済的価値は約600億ドル<sup>1</sup>にも上り、2030年までには7,470万トン<sup>4</sup>に増加する見込みです。

さらに、1トンの電子廃棄物に含まれる金の量は、金鉱石1トンに比べて100倍多いと言われています。<sup>1</sup>

## スマートな循環型社会のための7つのステップ

7. 新たなIT投資のための必要文書の作成と作業料または買取金額の支払い

1. 不要なIT機器の特定

6. 環境に配慮したIT機器のリサイクルまたは再利用

2. 資産回収担当者との打ち合わせ

5. 改善された資産管理計画の実施

3. 担当者による機器の調査と評価

4. お客様のニーズに合わせた資産管理計画の提案



## 機器買取サービス (ARS)

環境に優しく安全なリサイクルプロセスを通じて、重要なメリットを提供しています。このプロセスにより、新しいインフラの費用を節約し、サステナブルな方法でデジタル技術の進化に対応することができます。

レノボはパートナーと協力し、IT機器を最大限に再利用できるようなプロセスを確立しています。使える部品は再利用し、修理できないものはリサイクルされます。この方針により、状態の良いIT部品は再利用され、リサイクルされた材料は新たな製品の製造に活用されます。

2005年以来、レノボは約32万4811トンのコンピュータ機器を処理してきました。2021年には、3万4163トンの会社所有や顧客から返却されたコンピュータ機器を処理し、

そのうち5.5%が再利用され、88.2%が材料としてリサイクルされました。<sup>6</sup>

修理できないIT機器は、部品がリサイクル可能かどうか評価されます。リサイクル可能な部品は新しい製品の製造に再利用され、環境に配慮した産業活動に貢献します。

ただし、IT機器を再利用する前にデータを消去することが重要です。データの価値が高まる中で、個人情報の保護に関する規制要件を満たすためには、データ消去が不可欠です。

**私たちは、認証されたデータ消去サービス、基準に基づいたデータの消去、シリアル番号のスキャンとレポート、IT資産のシリアル番号の確認を行っています。**

# ITライフサイクルに 革新をもたらす、賢明な選択

2008年以来、LenovoはIT製品のリサイクルと再利用を進め、2025年または2026年度までに合計3億2500万キログラムを処理する予定です。修理可能な部品の少なくとも76%は将来のために修理され、再利用されることを目指しています。<sup>6</sup>

さらに、248製品でクローズドループリサイクル素材（CL PCR）を使用することで、循環型経済への貢献をさらに強化しています。<sup>6</sup>

## Lenovo 機器買取サービス（ARS）

<https://www.lenovo.com/jp/ja/servers-storage/solutions/asset-recovery-services/>

WWServices – ARS\_Whitepaper – 021023 – ExtIT – KN

1. <https://www.unep.org/news-and-stories/press-release/un-report-time-seize-opportunity-tackle-challenge-e-waste>
2. <https://ewastemonitor.info/e-waste-will-double-by-2050/>
3. <https://www.erm.com/insights/e-waste-turning-a-challenge-into-business-advantage/>
4. <https://ewastemonitor.info/gem-2020/>
5. <https://www.theworldcounts.com/stories/electronic-waste-facts>
6. Lenovo ESGレポート2022 : [https://investor.lenovo.com/en/sustainability/sustainability\\_reports.php](https://investor.lenovo.com/en/sustainability/sustainability_reports.php)

Lenovoのサービスは、すべてのモデルに対応しているわけではなく、提供状況によります。Lenovoは、製品の提供内容や仕様を予告なく変更する権利を有します。正確な情報を提供しよう努めていますが、情報における編集、写真、または誤植に対して責任を負いません。画像はイメージです。Lenovo製品、サービス、および保証の詳細な仕様については、[www.lenovo.com](http://www.lenovo.com)をご覧ください。LenovoとLenovoのロゴは、Lenovoの商標または登録商標です。他の会社名、製品名、およびサービス名は、他の企業の商標またはサービスマークである可能性があります。© Lenovo 2023. All rights reserved

Smarter  
technology  
for all

Lenovo